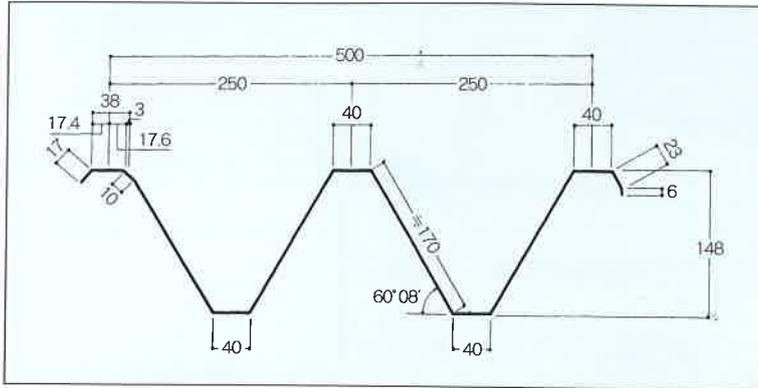


# KSルーフⅡ型

## 施工性にすぐれたタイプ

### ◆断面形状



- 重ねタイプの中型折板で、折板の強度を保持しながら、働き幅を広げ、ボルトの数も少なくして工期の短縮が図れます。
- 中・大規模の建物の屋根・外壁に多く採用されています。
- 工場・倉庫・体育館などに適しています。

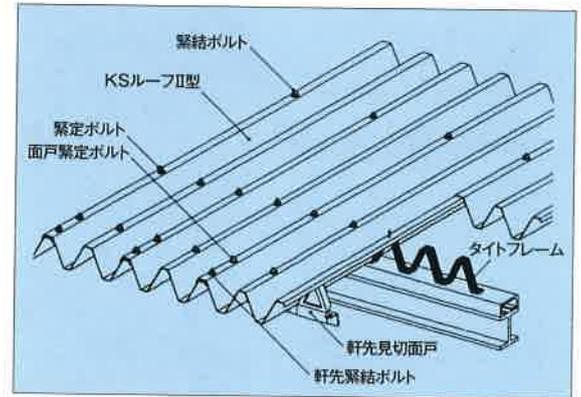
### ◆断面性能 (参考値)

※多雪地域・強風地域は、設計荷重を充分ご考慮ください。

板厚 (mm)	単位重量		正圧・負圧同値	
	Wkg/m	Wkg/m <sup>2</sup>	Ix (cm <sup>4</sup> /m)	Zx (cm <sup>3</sup> /m)
0.6	4.49	8.98	259.13	34.43
0.8	5.92	11.84	345.50	45.90

- 断面性能：断面性能はJISA6514曲げ耐力試験に基づいて算出した参考値です。
- 勾配：3/100以上 ●自然曲率半径：200m以上

### ◆構成図



### ◆母屋間隔 (参考)

厚さ mm 番号	単純支持 (mm)	連続支持 (mm)	片持支持 (mm)
0.6	4,200	4,400	1,700
0.8	4,600	5,200	1,900
1.0	4,800	5,700	2,200

### ◆許容梁間

$$\delta = \frac{5}{384} \cdot \frac{w \ell^4}{EI} \leq \frac{\ell}{300}$$

$$M = \frac{1}{8} \cdot w \ell^2$$

正圧  
負圧

$$\delta = \frac{3}{384} \cdot \frac{w \ell^4}{EI} \leq \frac{\ell}{300}$$

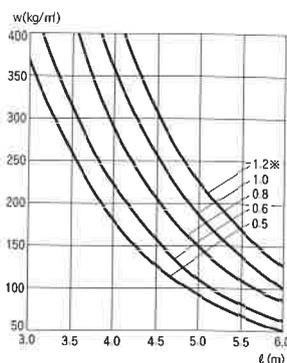
$$M = \frac{1}{8} \cdot w \ell^2$$

正圧  
負圧

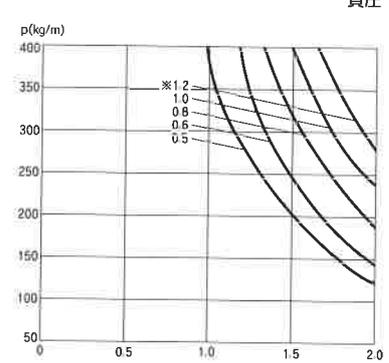
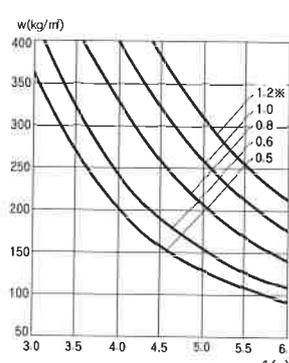
$$\delta = \frac{p \ell^3}{3EI} \leq \frac{\ell}{300}$$

$$M = p \ell$$

正圧  
負圧



※板厚1.2mmは参考データです。



※板厚に関係なく軒先は山高の7倍までをご検討ください。